

（１）市政功労者表彰式典について

はじめに、市政功労者表彰式典についてであります。10月2日、月曜日、午前10時から、「KOBELCO真岡いちごホール大ホール」において開催いたします。

この式典は、長年にわたり、市政の発展にご貢献いただきました方々、ならびに多大なご寄付をいただいた方々に対し、その功績をたたえ、毎年、10月1日の市制施行記念日にあわせて開催しており、今年度は、48名の皆さまへ、表彰状および記念品の贈呈を行います。

（２）もおかベリー号の運行内容の見直しについて

次に、もおかベリー号の運行内容の見直しについてであります。10月16日、月曜日から、新たな内容で運行いたします。今回の見直しは、これまでの利用実態や利用者アンケートの結果などを踏まえたもので、8月の「真岡市地域公共交通活性化協議会」において承認されたものであります。

主な変更点は、運行日の追加要望が多かった山前・大内・中村の各地区について、運行を週1回から週2回に増やします。なお、これらの地区は、1日あたりの運行本数を半分程度の4本に変更いたします。

次に、久下田地区および長沼地区で要望が多かった真岡地区への連絡線について、二宮コミュニティセンターから真岡地区のとりせん真岡店まで、運行ルートの延伸をいたします。延伸の対象となる久下田地区は1日あたりの運行本数を7本から5本へ、長沼地区は6本から5本へ、それぞれ変更いたします。なお、物部地区のルートは、すでに真岡地区の商業施設へ接続していますので、変更はありません。

そのほか、より多くの方が利用できるよう、新たな停留所として、東郷団地公民館や亀山北土地地区画整理地内など10カ所を増やしたほか、既存の停留所の位置や、フリー乗降区間の見直しを行いました。

詳しい内容については、9月下旬に自治会を經由して新たに配布いたしましたピンク色の「もおかベリー号ガイドブック」、または市ホームページをご覧ください。今後も、利用者や地域の皆さまのご意見を伺いながら、運行内容の改善を図り、より多くの方にご利用いただきたいと考えており

ます。

### （３）就学援助の認定期間の見直しについて

次に、経済的理由により、就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、給食費や学用品費などの一部を援助する「就学援助制度」についてありますが、４月から翌年３月までとしていた認定期間を、９月から翌年８月までに見直しをいたしました。

これまでは４月に申請しても、所得の審査などで認定が夏休み明けとなり、１学期中は保護者の立て替えが必要でありましたが、前年の９月からの申請を受け付けることにより、４月当初から支給ができるようになりました。

この年度をまたいだ認定期間の見直しは、県内初の取り組みであり、保護者への切れ目のない支援を行うことができるものと考えております。

### （４）真岡市こども発達支援センターひまわり園の児童発達支援センターへの移行について

次に、真岡市こども発達支援センター「ひまわり園」についてありますが、国の基本指針に基づき、障がい児を対象とするより質の高い療育を提供するため、１０月から児童発達支援センターへ移行してまいります。

具体的には、新たに公認心理師や作業療法士などの専門員を配置するほか、施設の改修などを実施いたします。また、これまで園内で行っていた児童発達支援や放課後等デイサービスに加えて、職員が障がい児を預かる保育所などを直接訪問し、助言や援助をすることができるようになります。

今後も引き続き、国や県と連携を図りながら、障がい児に対する、きめ細かい支援を推進してまいります。

### （５）マイチャレンジ事業と連携したシニア向けスマートフォン教室の開催について

次に、中学生マイチャレンジ推進事業と連携した、シニア向けスマートフォン教室の開催についてありますが、本市における自治体DXの取り組みとして、デジタルが苦手な方にも体験してもらい、デジタルの便利さ

を知ってもらうきっかけとするため、10月から11月にかけて5回の開催を予定しております。

内容は、インターネットの使い方を学ぶ入門的なもので、一部の回において、市内の中学2年生が、地域の人々とふれあいながら社会体験活動を行う「中学生マイチャレンジ推進事業」と連携して実施いたします。参加する中学生には、スマートフォン教室における講師のサポートを行ってもらうほか、「地域社会のデジタル化とは何か」や「デジタル社会の一員として家庭や地域で活躍できること」などについても一緒に考えてまいります。

参加申し込みについては、9月29日発行の「ウイークリーニュースもおか」に11月分を掲載いたしますので、ご覧いただきたいと思っております。

#### (6) 真岡っ子をみんなで育てよう事業公演会について

次に、真岡っ子をみんなで育てよう事業公演会についてであります。青少年が心豊かに成長する大切な時期に、公演を通じて命の大切さについて理解を深め、親子で話し合う機会を作ることを目的として、10月7日、土曜日、午後3時から、KOBELCO真岡いちごホール 大ホールにおいて開催いたします。

内容は、「音楽は魔法だ！あなたに会えてよかった」と題し、講師にシンガーソングライター う～み氏を迎え公演をいただきます。う～み氏の実体験に基づくトークと、思いのこもった歌は、聞く人を勇気づけ、命の大切さを訴えます。

入場は無料となりますので、ぜひ、ご家族でご来場いただき、お楽しみください。

#### (7) もおか木綿フェスタの開催について

次に、もおか木綿フェスタについてであります。真岡商工会議所の主催により10月8日、日曜日、午前10時から開催されます。

主な会場となる真岡木綿会館および岡部記念館「金鈴荘」では、真岡もめん工房の作品展示会、機織り体験、綿の種とり体験、「いちひこ帆布(はんぷ)」のコラボバッグ、いちごを使った染色体験などを企画しており

ます。

また、まちあるき駐車場では、「わたのみ商品券」ラッキーナンバーの抽選会が行われます。そのほか、真岡市観光協会では、お好きな真岡木綿製の着物を選んで着付けを行い、着物でまちあるきをしていただける企画を用意しております。予約制となりますので、希望される方は、真岡市観光協会までお問い合わせください。

ぜひ、多くの方のご来場をお待ちしております。

#### （８）いがしらリゾートアウトドア秋フェスの開催について

次に、いがしらリゾート アウトドア秋フェスについてであります。10月14日、土曜日と、15日、日曜日の二日間、メイン会場を井頭公園 野球場に移し、規模を大幅に拡大して実施いたします。

このイベントは「いがしらリゾート活性化協議会」の主催で、昨年秋と今年5月に開催し、大盛況であったアウトドアフェスの第三弾として開催いたします。今回は、これまで以上にアウトドア要素を取り入れ、メインターゲットであるファミリー層が、いがしらリゾートのコンセプトである「楽し・癒し・美味し」を満喫できるものとなっております。

具体的には、アウトドアショップやキッチンカー、親子で楽しめるワークショップはもちろん、新たにツリークライミングや、カヤックなどの活動体験、電動キックボードやセグウェイなどの次世代型モビリティの試乗体験、キャンピングカーの展示なども行います。

さらに、公園内で宿泊できるキャンプ泊を初めて実施いたしますので、二日間のイベントを丸ごと楽しむことも可能となります。

また、犬用グッズ専門のブース出展や、訓練を受けていない犬でもスピードを競い合うことができる「イヌリンピック」も同時開催いたしますので、愛犬家の方のご来場もお待ちしております。

土曜日の終盤は、今年度オープン予定のトレーラーキャビン宿泊券や、テントなどのアウトドア商品が当たる、大ビンゴ大会の開催や、恒例となった打ち上げ花火でイベントを締めくくる予定となっております。

ぜひ、多くの方にご来場いただきたいと思います。

(9) いがしらふぁーむ秋野菜の収穫体験について

次に、いがしらふぁーむ秋野菜の収穫体験についてであります。あぐりっ娘東側の収穫体験農場において、10月7日、土曜日から、秋の旬野菜、ピーマン、ししとう、グリーンパパイアなどを収穫することができます。

この収穫体験は、いちごリゾートにおける体験コンテンツの充実を図るため、毎週土曜日と日曜日、1日およそ20組を対象に開催するもので、体験料は一組あたり1,000円となります。

申し込み方法など、詳細については、「いがしらリゾート」ホームページに掲載していますので、ぜひ、お申込みいただき、みのりの秋、採れたての新鮮野菜を味わってみてください。

(10) その他(いちご収穫体験、なし&なす収穫体験、米粉を使った料理教室、海外友好都市ブース、#キャンペーンについて)

その他といたしまして、事務局から5点、お伝えいたします。

1点目は、いちご就農体験会であります。就農を目指す方または興味のある方を対象に10月21日、および、来年2月10日の各土曜日に開催いたします。定員は各日15名で、10月には栽培圃場の管理体験、2月には収穫およびパック詰め体験を行いますので、希望される方は市農政課農業振興係まで、お問い合わせください。

2点目は、なし&なす収穫体験会であります。地元生産者の方々の協力のもと、10月22日、日曜日に開催いたします。定員は先着20名で、2種類の農産物を堪能いただき、市内農材物の魅力発信を目的としておりますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。

3点目は、米粉を使った料理教室であります。10月28日、土曜日、午前と午後の2回に分けて、AutoMirai 真岡公民館で開催いたします。定員は各回先着8組で、市内に在住または勤務の方、お子さまも一緒に参加できますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。

4点目は、市役所1階市民ロビーの海外友好都市展示ブースについてであります。10月2日、月曜日から、11月10日、金曜日までの期間、グレンドーラ市の特設コーナーを設置いたします。普段公開していない記

念品の展示や、交流の様子をまとめた動画などを紹介しておりますので、市役所を訪れた際には、ぜひ、ご覧ください。

5点目は、ハッシュタグキャンペーンであります。10月のテーマは「真岡の秋」であります。撮影した写真に「#moka fan」と「#真岡の秋」を付けて、10月1日から31日までの期間にInstagram、またはエックスで投稿してください。投稿された方の中から、抽選で20名様に「いちご王国栃木の首都もおか」オリジナルグッズを贈呈いたします。